

木曜教室スピーチ会

3月23日、10時半から11時15分まで年度末恒例の日本語スピーチ大会が開かれました。この日エントリーしたのは台湾、ベトナム、中国、ノルウェー、ベナン、日本国籍の6カ国から12名でした。

それぞれを受け持ったボランティアが見守る中、自分の家族や趣味のこと、日本と母国の文化の違いなどを、一所懸命に話す受講生の態度は真剣で思わず引き込まれる程でした。自分で描いた彩色画を掲げながら母国の祭事を解説してくれた人(写真)、白夜やオーロラの神秘を伝えてくれた人、「言葉は人なり、人は言葉なり」と題して、何処の国でも美しい言葉遣いは大切ですと話してくれた人など、それぞれに大きな拍手が送られました。終わって演者全員に記念品が贈られました。



土曜教室スピーチ会

土曜教室年度末恒例のスピーチ会が3月25日行われました。教室部長の的場さんの司会により進められ、出席した受講生の全員が約2分間のスピーチをしました。職場の話をする者、家族の話をする者、故郷の話をする者、事前に準備した俳句を発表する者と、一人一人の話はみな新鮮でバラエティーにとみ興味深いものでした。日頃互いを知る機会が少ないだけに、ボランティアにとっても受講者にとっても、大変貴重な時間となりました。一寸したジョークに笑い声が上がったり、緊張で間違う者に拍手で応援したりと大変和やかな雰囲気での会でした。

